



2025年2月28日

各 位

会社名 株式会社CS-C  
代表者名 代表取締役社長 梶原 健  
(コード番号：9258 東証グロース市場)  
問い合わせ先 執行役員管理本部長 金城 一樹  
(TEL. 03-5730-1110)

### 株式会社プレディアの株式取得（孫会社化）に関するお知らせ

株式会社CS-C（以下、「当社」）は、2025年2月28日開催の取締役会において、子会社である株式会社CS-Rが株式会社プレディア（東京都目黒区 代表取締役 仲宗根 善行。以下、「対象会社」）の全株式を取得し、子会社化（当社の孫会社化）すること（以下、「本件買収」）について決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

今後、本件買収完了に向け対象会社を当事者とする組織再編が予定されており、かかる手続きが完了次第、本件買収が完了する見込みです。なお、完了時期については2025年9月期第3四半期会計期間（2025年4月～6月）と見込んでおりますが、状況について重大な変更がある場合には適宜お知らせする予定です。

### 記

#### I. 株式取得（孫会社化）

##### 1. 本件買収の目的

当社は、「かかわる“C”<sup>※1</sup>に次のステージを提供し、笑顔になっていただく」をミッションに掲げ、ローカルビジネス<sup>※2</sup>の発展に貢献すべく事業を拡大してまいりました。ローカルビジネスを世界に誇れる産業にしたいという想いのもと、現在は、ローカルビジネスのマーケティング支援にとどまらず、2024年11月に直営のラーメン店をオープンいたしました。当社自身がプレイヤーとなりリアル店舗を展開することで、日本の食文化を世界へ広げ、地域経済の活性化を促し、日本経済全体にも貢献することを目指しております。

当社は、リアル店舗事業（飲食店運営事業）を収益の柱の一つとして成長させ、事業ポートフォリオの多角化を図るため、M&Aの機会を模索してまいりました。この度の対象会社の買収は、当社の戦略及びビジョンと極めて高い親和性を有するものです。

本件買収は、日本国内でのリアル店舗事業の確立と、それを基盤としたインバウンドマーケティングや海外展開を見越したビジネスを展開していくことを視野に入れたものであり、観光産業の成長性とも連動しております。また、対象会社の持つ資産価値と相互に補完し合う形で、単なるM&Aにとどまらず、食を軸としたインバウンド戦略及び日本のローカルビジネスのグローバル展開を加速させる、極めて重要なステップと位置づけております。

本件買収を通じて、当社グループは日本の食文化を発信し、地域経済への貢献を果たすための重要な一歩を踏み出します。また、本件買収は、買収完了直後から直ちに当社グループの収益に貢献すると見込んでおります。対象会社は、店舗の立地や長年の飲食店運営のノウハウを活かし、高い収益性を創出していることが特徴です。買収完了後は、当社がこれまで培ってきた飲食店のマーケティングに関する知見を最大限に活用し、更なる売上増加のシナジーを創出できるものと考え、株式を取得することといたしました。

本件買収においては、対象会社株式を 318 百万円で取得する予定です。買収資金については、手許現預金で充当することを想定しております。

(※1)かかわる“C”

CLIENT (クライアント)、COUNTRY・COMMUNITY (国・地域)、CONSUMER (消費者)、CHILDREN (子供たち) を指す。

(※2)ローカルビジネス

飲食店、美容室・美容サロン、旅館・ホテルなど地域に根差した店舗ビジネスの総称。

## 2. 株式を取得する子会社 (CS-R) の概要

(1) 名称	株式会社CS-R
(2) 所在地	東京都港区芝浦四丁目 13 番 23 号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 梶原 健
(4) 事業内容	飲食店の運営など
(5) 資本金	30 百万円
(6) 設立年月日	2024 年 8 月 14 日
(7) 大株主及び持株比率	株式会社CS-C (100%)

## 3. 異動する孫会社 (プレディア) の概要

(1) 名称	株式会社プレディア		
(2) 所在地	東京都目黒区自由が丘一丁目 31 番 2 号 2 階		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 仲宗根 善行		
(4) 事業内容	飲食店の運営など		
(5) 資本金	10,000 千円		
(6) 設立年月日	1989 年 6 月 27 日		
(7) 大株主及び持株比率	仲宗根 善行 (50%) 横山 剛 (50%)		
(8) 当社と当該会社との関係	資本関係	該当事項はありません。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	該当事項はありません。	
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。	
(9) 当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態			
決算期	2021 年 12 月期	2022 年 12 月期	2023 年 12 月期
純資産	293,070 千円	316,636 千円	315,216 千円
総資産	467,816 千円	464,780 千円	452,852 千円
1 株当たり純資産	2,442 千円	2,638 千円	2,626 千円
売上高	368,070 千円	472,254 千円	559,307 千円
営業利益	△12,627 千円	△23,130 千円	△15,796 千円
経常利益	81,245 千円	31,774 千円	△467 千円
当期純利益	73,799 千円	23,565 千円	△1,419 千円
1 株当たり当期純利益	614 千円	196 千円	△11 千円
1 株当たり配当金	0 円 00 銭	0 円 00 銭	0 円 00 銭

(\*) 本件買収に先立って、対象会社のラーメン店 8 店舗のうち 1 店舗に関する事業を対象会社から切り離すための組織再編が実施されることになっており、7 店舗が本件買収の対象となる予定です。

#### 4. 株式取得の相手先の概要

(1) 氏名	仲宗根 善行、横山 剛	
(2) 当社と当該個人の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

(\*) 株式取得の相手先の意向により、住所は非開示とさせていただきます。

#### 5. 取得株式数、取得価格及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0株 (議決権の数：0個) (議決権所有割合：0%)	
(2) 取得株式数	120株 (議決権の数：120個)	
(3) 取得価格	対象会社株式	318百万円
	取得関連費用(概算)	27百万円
	合計	345百万円
	取得価格につきましては、譲渡対象外店舗の業績を除外した将来5期分の事業計画をもとに独立した第三者機関の算定した客観的な基準による株価算定(DCF法と市場株価平均法の手法によるもの)を踏まえ、相手先との協議により決定しました。	
(4) 異動後の所有株式数	120株 (議決権の数：120個) (議決権所有割合：100%)	

#### 6. 日程

(1) 当社取締役会決議日	2025年2月28日
(2) 株式譲渡契約日	2025年2月28日
(3) 株式譲渡実行日	2025年4月～6月(予定)

(\*) 上記の通り、対象会社を当事者とする組織再編の完了を株式譲渡実行の前提条件としており、これらの手続きの完了を以て譲渡実行となります。

## II. 今後の業績に与える影響

本件買収が成立した場合、対象会社は当社の100%連結孫会社となります。これに伴う当社の2025年9月期の業績に与える影響については、買収完了時期の判明及び各種精査の後、適時適切に開示いたします。また、今後当社の業績等に重要な影響を与える事象が発生した場合には、速やかに公表いたします。

以上